

平成 25 年度 第 2 回三重県行財政改革推進本部 概要

- 1 開催日時：平成 25 年 5 月 21 日（火）10:20～10:30
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

議題 1：「仕事リフレッシュ（業務プロセス・手続等の再点検）」の実施について
【森行財政改革推進課長】（資料 1 に基づき説明）

三重県行財政改革取組における仕組みの改革として効率化を図ることとして
いる一方で、新たな業務や住民ニーズの多様化等により事務コストは増高して
おり、厳しい財政状況を勘案すると、より効率的な行政サービスの提供が求め
られていることから、「仕事リフレッシュ（業務プロセス・手続等の再点検）」
を実施したい。

再点検にあたっては、コンプライアンスとの関係や正確性に留意するととも
に既存の予算や人員等の経営資源を最大限に有効活用し、全体最適の観点で取
り組むこととする。

進め方について、全所属再点検項目（業務プロセス、事務用品）は各所属で
チェックリストにより再点検し、その中から他所属でも水平展開可能な優れた
取組を集約し全庁で共有する。個別検討項目（情報システム、総務事務・会計
事務）は、検討会を設置し、事前に職員アンケートを行い問題点を把握し検
討したうえで、各関係課において改善策を実施する。

【小林企業庁長】

事務用品の再点検において、同一事務用品の複数使用の禁止とは具体的にど
のようなイメージか。

【森行財政改革推進課長】

現状ボールペンやマーカー等を複数本持っている職員が多いと思うが、それ
を基本的に 1 種類 1 品とするものである。このような取組により事務用品その
もののコスト縮減につなげている事例が他県でもあるので、それらを参考にし
ながら実施していきたい。